

平成23年度政策予算案について

(平成23年5月23日：記者発表)

平成23年度の政策予算につきまして、東日本大震災の影響に伴う緊急経済対策等の関連予算も含め、各会計補正予算案がまとまりましたので、その概要についてご説明申し上げます。



本年は、統一地方選挙の年でありましたことから、当初予算につきましては「骨格予算」としておりましたが、市民の皆さまの温かい、ご支援とご理解をいただき、引き続き3期目の市政を担当させていただくこととなりました。

今回の政策予算は、東日本大震災に伴う経済対策等の補正予算案につきましては、大震災の影響により低迷している市内経済の活性化に早急に対応するため、第2回定例市議会の初日に提案し、そのほかの補正予算案につきましては6月6日に追加提案してまいりたいと考えております。

このたびの政策予算の編成にあたりましては、みんなで「夢、実現」マニフェスト2011で掲げました、「3つの活力と3つの安心」を柱に、経済の活性化と雇用の拡大、市民協働の推進、医療・福祉の充実、子育て支援や教育の充実、環境・防災の充実など、各施策を推進するため、取りまとめたところであります。

まず、「3つの活力」では、「地域資源の活用による地域活性化」として、商業振興の推進や農林業の推進を、「多様な連携・交流による地域活性化」として道の駅の再整備を、「都市基盤の充実による地域活性化」として、青葉団地跡地利用に向けた用途廃止やグリーンベルト活性化の推進などを図ることとしております。

次に、「3つの安心」では、「医療・健康の充実」として、市民病院にお

ける医療体制の充実を、「福祉の充実」として、末広霊園の整備を、「教育の充実」として、特別支援学校誘致のための前提条件である真町中学校校舎の耐震化を、「環境に優しいまちづくり」として、省エネルギー化の推進を、「災害に備えるまちづくり」として、消防行政の広域連携の推進などを図ることとしております。

これらにより、公約に掲げました58項目の施策のうち、関連予算を含め、当初予算で41項目、今回の補正予算が10項目で、重複分を除き48項目に係る事業を実施することとしております。

今回の政策予算の規模につきましては、東日本大震災の影響に伴う緊急経済対策等の関連予算も含め、一般会計、霊園事業特別会計、病院事業会計の合計で、12億4,724万5千円を追加し、一般会計では当初予算との合計で434億9,694万6千円、前年度当初予算比で2億1,030万6千円、0.5%の増となり、一般会計、特別会計、公営企業会計の総額では、695億4万3千円、前年度予算に比べ、6億4,838万円、0.9%の減となったところであります。

この予算案につきましては、6月1日に開会予定の第2回定例市議会に提案してまいりたいと考えております。

平成23年5月23日

千歳市長 山口 幸太郎